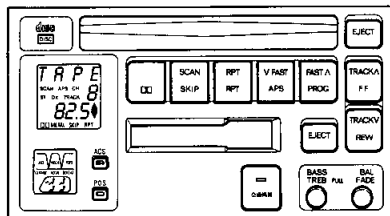


「オーディオの使い方」は機種別に説明していますので、あなたのお車に該当するページをお読みください。
また、「オーディオの上手な使い方」「アンテナについて」もあわせてご覧ください。

ページ

CD、カセット一体AM/FMラジオ

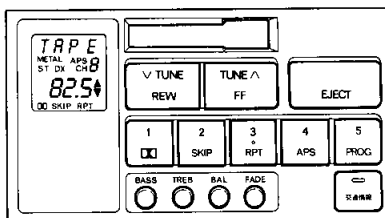
グランデに注文装備



76

カセット一体AM/FMラジオ

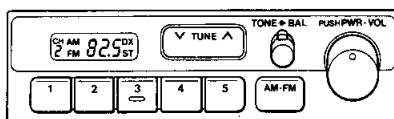
グランデ、GRサルーン



84

AM/FMラジオ

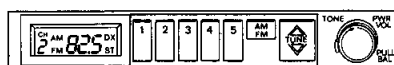
GL



88

AM/FMラジオ

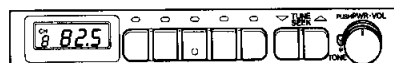
タクシーに注文装備



90

AMラジオ

タクシー



92

オーディオの上手な使い方

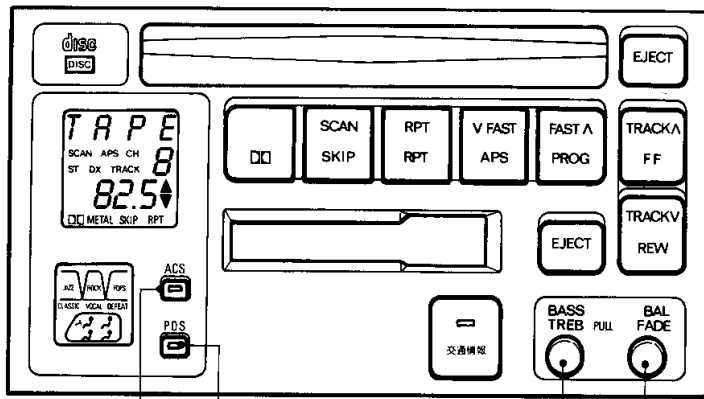
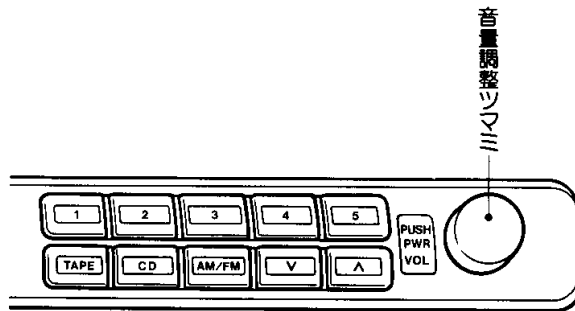
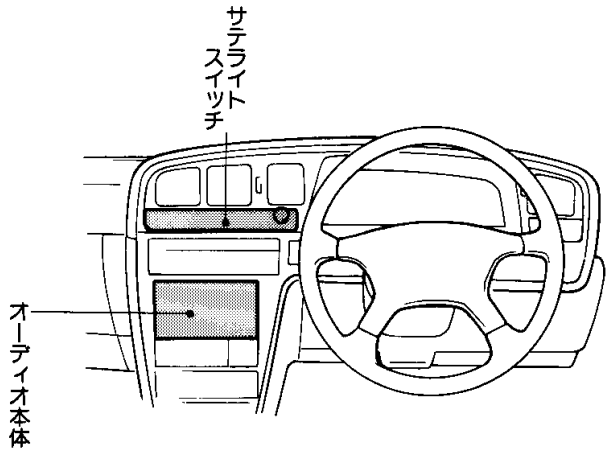
94

アンテナについて

94

オーディオの使い方

CD、カセット一体
AM/FMラジオ



アコースティック
ボタン

ポジション選択ボタン

低音調整ツマミ

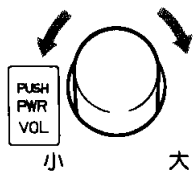
高音調整ツマミ

左右音量調整ツマミ

前後音量調整ツマミ

オーディオの使い方

音量調整のしかた



音場調整のしかた

ポジションセレクター

ポジション選択ボタンを押すごとに音場が変わります。

表示と働き

表示	働き
	運転席 (最もステレオ感が楽しめる位置)
	運転席と助手席
	全席
	前後、左右音量の手動調整ができます。

手動調整

左右音量はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

前後音量はつまみをさらに手前に引いて調整します。

表示のときのみ調整できます。

左右音量

BAL
FADE

左側大 右側大

前後音量

BAL
FADE

前側大 後側大

音質調整のしかた

アコースティックフレイバー

アコースティックボタンを押すごとに音質が変わります。

表示と働き

表示	働き
JAZZ	低音と高音が強調されます。
ROCK	低音が強調されます。
POPS	高音が強調されます。
CLASSIC	フラットな音になります。
VOCAL	中音域が強調されます。
DEFEAT	低音、高音調整の手動調整ができます。

手動調整

低音はつまみを押し、とび出した状態で調整します。

高音はつまみをさらに手前に引いて調整します。

DEFEATのときのみ調整できます。

低音

BASS
TREB

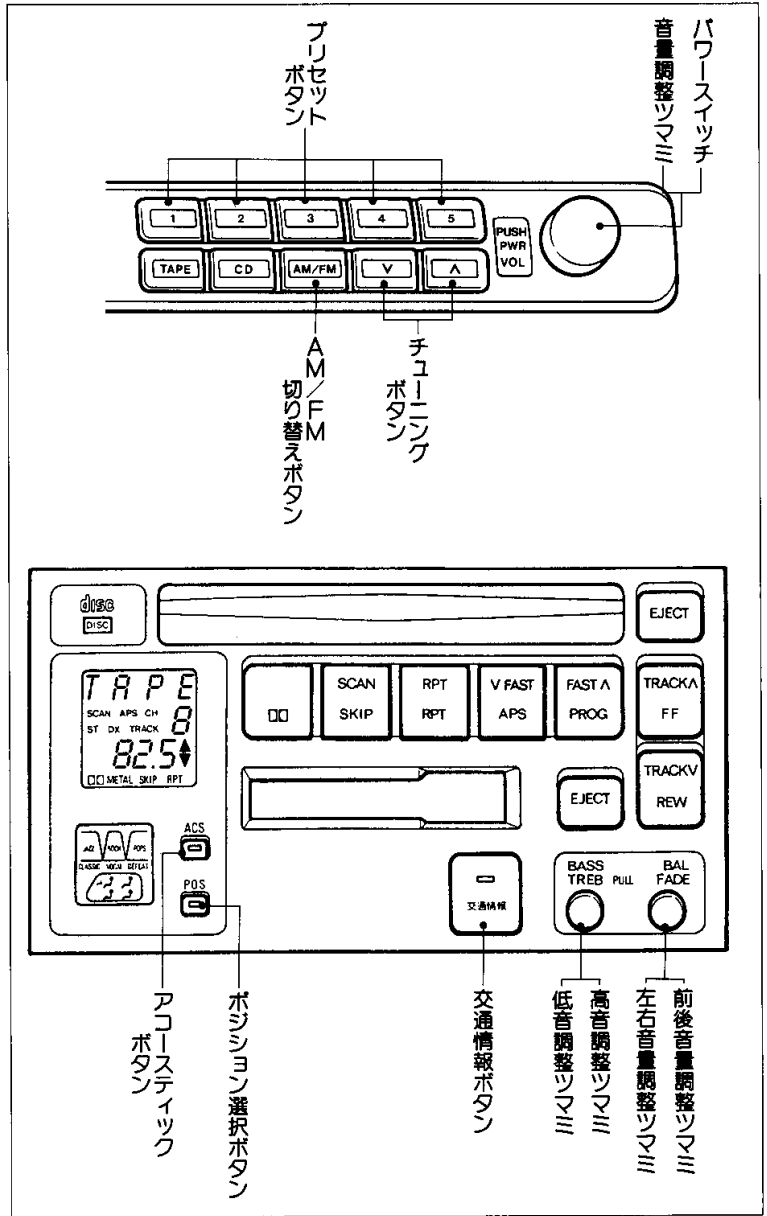
弱 強

高音

BASS
TREB

弱 強

ラジオを聞くには



オーディオの使い方

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ③ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと受信されます。

選局をするには**自動選局をするには**

チューニングボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

もう一度押すと解除されます。



受信電波が弱く自動選局できないときは手で選局してください。

手動選局をするには

チューニングボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

放送局を記憶させるには

プリセットボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- 1 チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。

- 2 プリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、記憶は消去されます。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



新車時には1620kHzにセットしてあります。

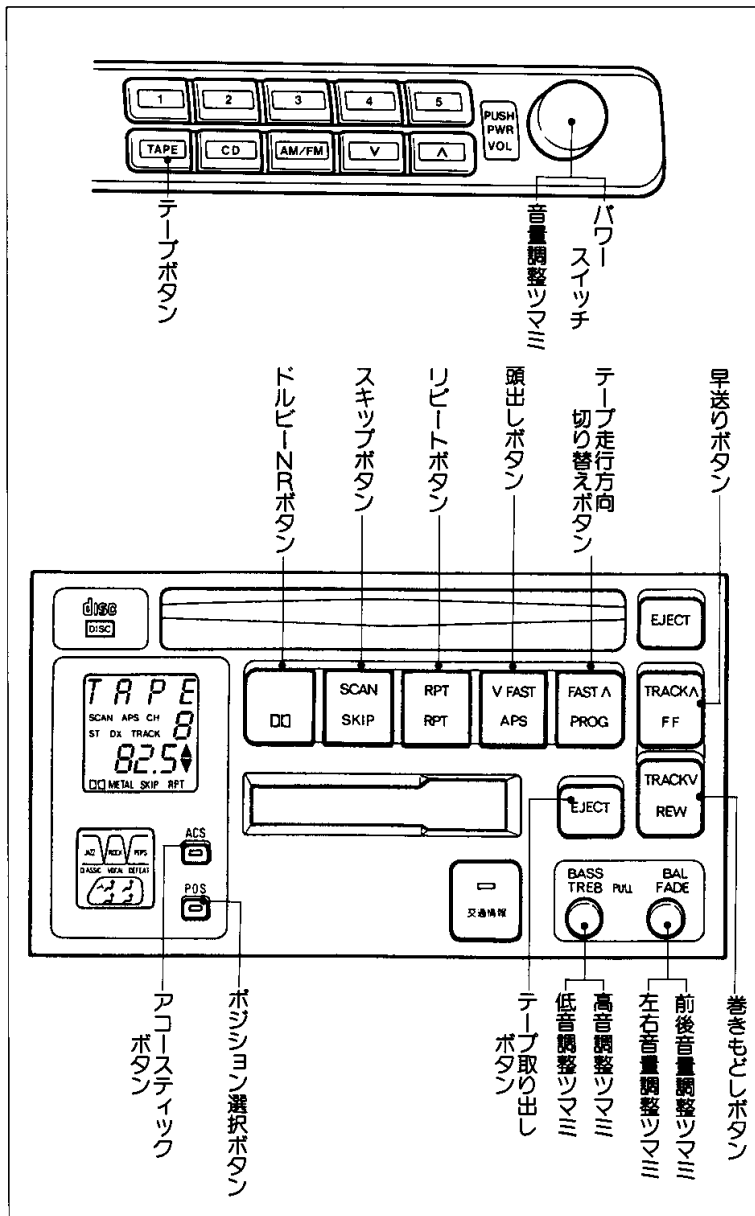
セットするには

- 1 チューニングボタンで記憶させたい交通情報局にあわせませす。
- 2 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



バッテリーとの接続が断たれたときは1620kHzになります。

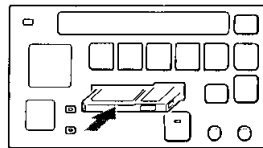
テープを聞くには



オーディオの使い方

テープを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 テープ差し込み口にテープを差し込みます。
テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。



テープをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。


テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。
テープが自動的に押し出されます。

ドルビーNRボタンについて

ドルビー*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBYおよびダブルD記号  は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの登録商標です。

テープの走行方向をかえるには

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

早送り、巻きもどしをするには

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。

頭出しをするには(自動選曲)

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

① 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回) 頭出しボタンを押します。

巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。

APS

3

曲数表示

② 早送りするときは早送りボタンを、巻きもどすときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

無音部分をとばして聞くには

スキップボタンを押します。

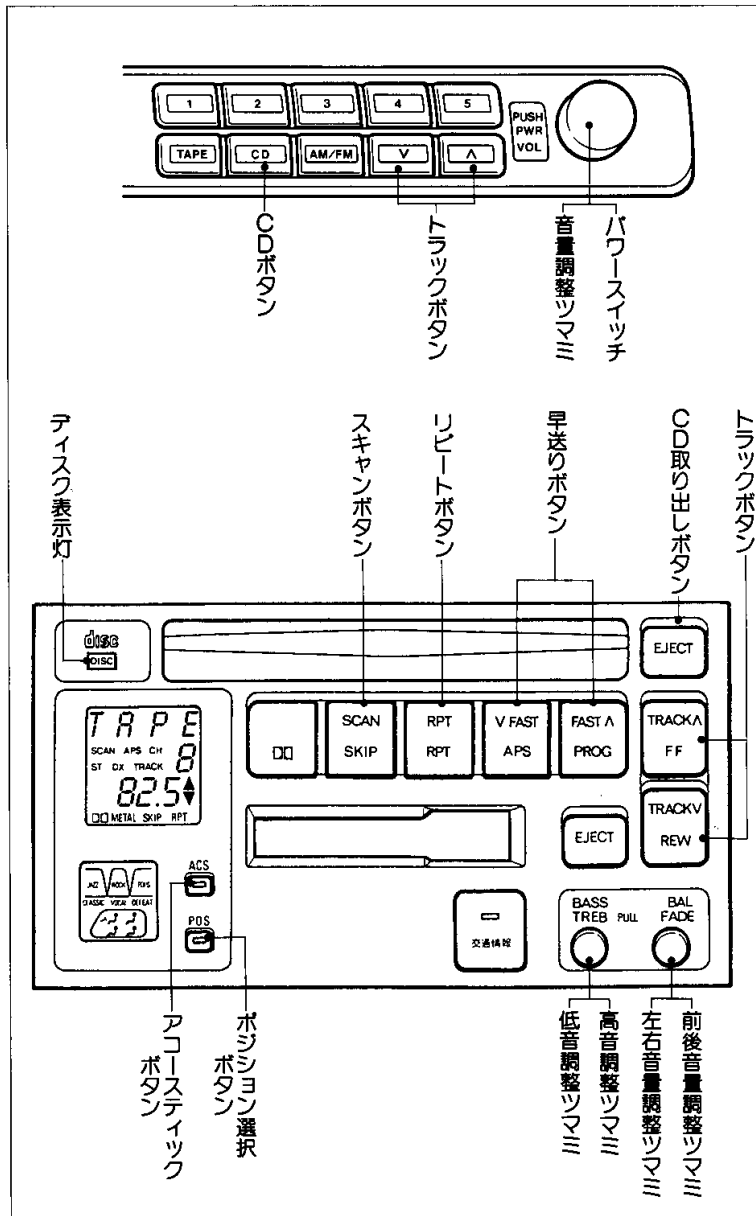
もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき

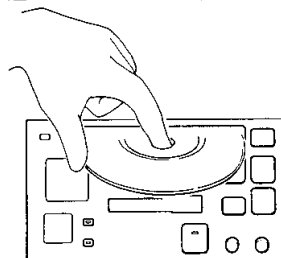
CDを聞くには



オーディオの使い方

CDを聞くには

- 1 エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- 2 CD差し込み口にCDを差し込みます。
CDが差し込まれているときは、CDボタンを押します。



中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上に戻します。

CDをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。

CDを取り出すには

CD取り出しボタンを押します。
CDが自動的に押し出されます。

早送りをするには

早送りボタンを押します。

- 進めるときは△側
- もどすときは▽側

手を離すと、その位置から再生を始めます。

スキャンボタンについて

曲の始めの部分を約10秒間つぎつぎに再生します。

① スキャンボタンを押します。

② 希望曲になったらもう一度スキャンボタンを押します。
その曲の再生を続けます。

頭出しをするには(自動選曲)

トラックボタンを押して希望の曲番を選びます。

- うしろにあるときは△側
- 前にあるときは▽側

**同じ曲を繰り返して聞くには**

リピートボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。

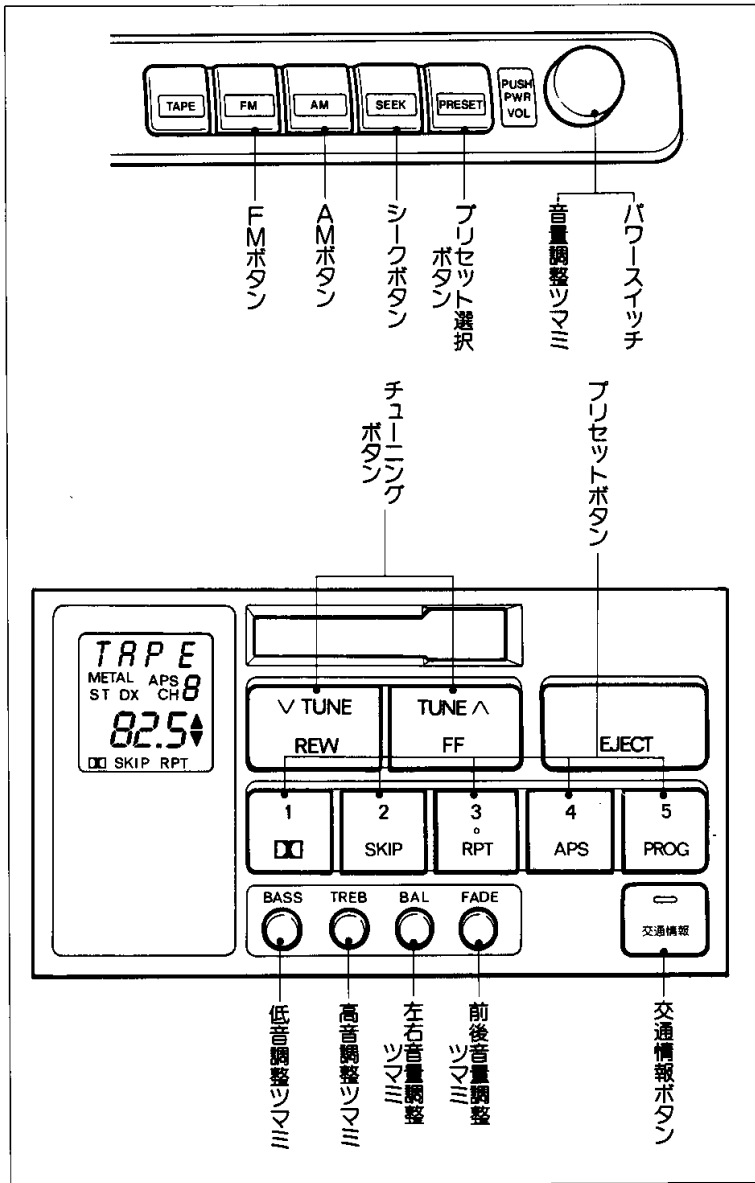
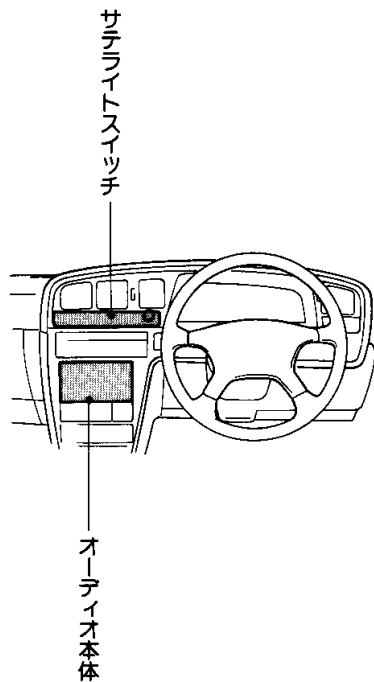


プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が停止します。
この場合次の処置をしてください。

- ディスク表示灯が赤く点灯していないときは、CDボタンを押してください。
 - ディスク表示灯が赤く点灯しているときは、内部の温度が異常上昇していますので、CD取り出しボタンを押してCDを取り出し、ディスク表示灯が消えるまでお待ちください。正常に復帰すると赤色表示が消えますので、再度CDを差し込んでください。
- 以上の操作をしても、機能が停止しているときはトヨタ販売店で点検を受けてください。



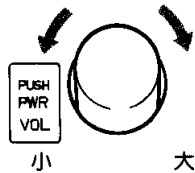
8 cmCDを使用するときはアダプターを使用しないでください。



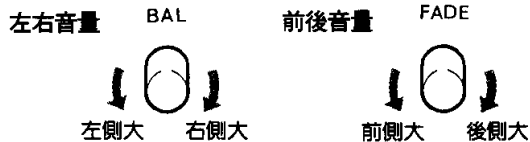
オーディオの使い方

音量調整のしかた

音量

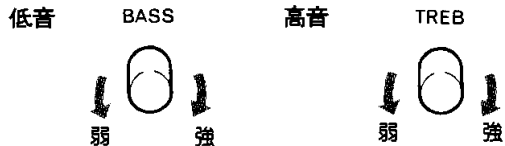


次の調整はツマミを押し、とび出した状態で調整します。



音質調整のしかた

次の調整はツマミを押し、とび出した状態で調整します。



ラジオを聞くには

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② AMまたはFMボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ③ 次のいずれかのボタンを押して選局します。
 - チューニングボタン
 - シークボタン
 - プリセットボタン
 - プリセット選択ボタン

ラジオをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと受信されます。

選局をするには

自動選局をするには

次の2通りの方法があります。

チューニングボタンで

チューニングボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
 - 低い方へ選局するときは▽側
- もう一度押すと解除されます。

シークボタンで

シークボタンを押すと高い方へ選局します。

もう一度押すと解除されます。

手動選局をするには

チューニングボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

放送局を記憶させるには

プリセットボタン1〜5に希望の放送局を記憶させることができます。

- ① チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。
- ② プリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断られたときは、記憶は消去されます。

交通情報を聞くには

交通情報放送を行っている地域で交通情報受信専用のボタンとして使用できます。

交通情報を聞くには

交通情報ボタンを押します。
もう一度押すと解除されます。



新車時には1620kHzにセットしてあります。

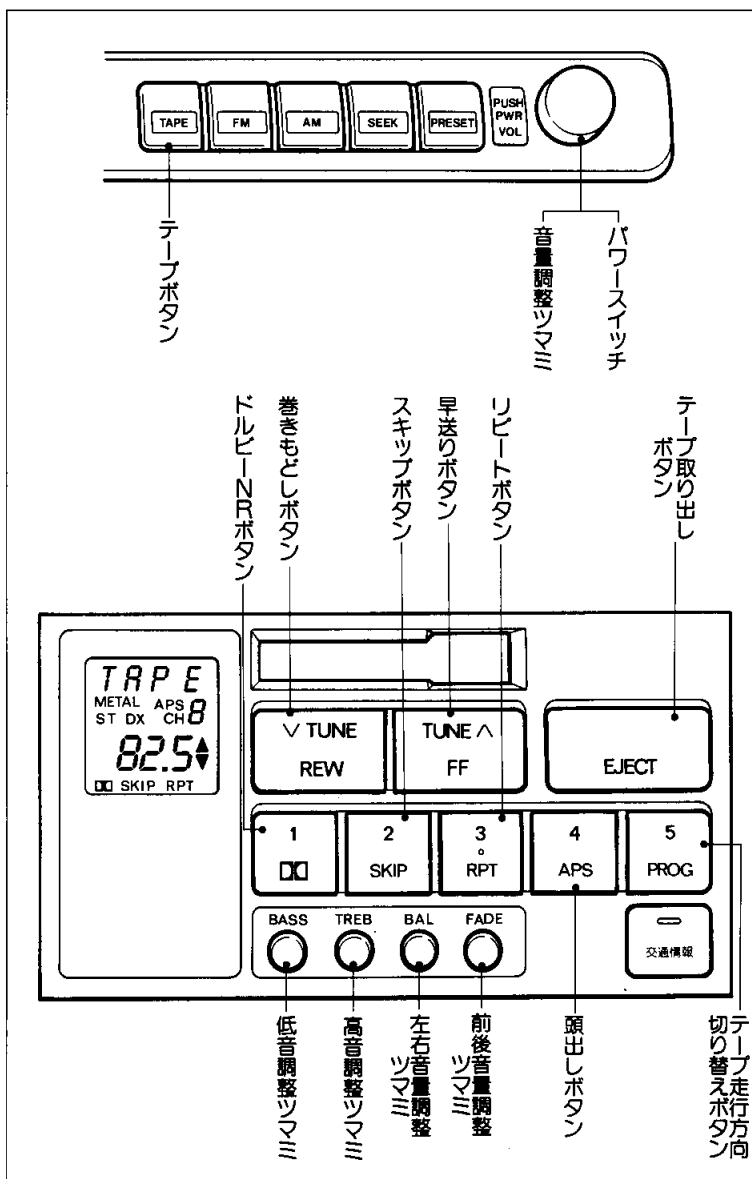
セットするには

- ① チューニングボタンで記憶させたい交通情報局にあわせませす。
- ② 交通情報ボタンをピッと音がするまで押し続けます。



バッテリーとの接続が断られたときは1620kHzになります。

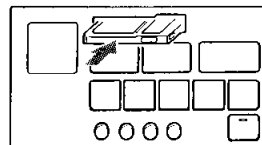
テープを聞くには



オーディオの使い方

テープを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② テープ差し込み口にテープを差し込みます。
テープが差し込まれているときは、テープボタンを押します。



テープをとめるには

パワースイッチを押します。
もう一度押すと再生されます。


テープを取り出すには

テープ取り出しボタンを押します。
テープが自動的に押し出されます。

ドルビーNRボタンについて

ドルビー*(B)NRで録音されたテープを使用するときは、ドルビーNRボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。

*ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションからの実施権に基づき製造されています。
ドルビー、DOLBY およびダブルD記号  は、ドルビーラボラトリーズライセンスコーポレーションの登録商標です。

テープの走行方向をかえるには

テープ走行方向切り替えボタンを押します。

早送り、巻きもどしをするには

早送りがしたいときは早送りボタンを、巻きもどしがしたいときは巻きもどしボタンを押します。

解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。

頭出しをするには(自動選曲)

いまお聞きになっている曲の前後9曲の中から希望曲の頭出しができます。

- ①** 頭出しをしたい曲までの曲数だけ(3曲目の場合は3回) 頭出しボタンを押します。
巻きもどしのときは、いまお聞きになっている曲も曲数に含まれます。

APS 3
|
曲数表示

- ②** 早送りするときは早送りボタンを、巻きもどすときは巻きもどしボタンを押します。
解除するときはもう一度押すか、テープボタンを押します。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

同じ曲を繰り返して聞くには

リピートボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

- 曲と曲の間の無音部分が約3秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき

無音部分をとばして聞くには

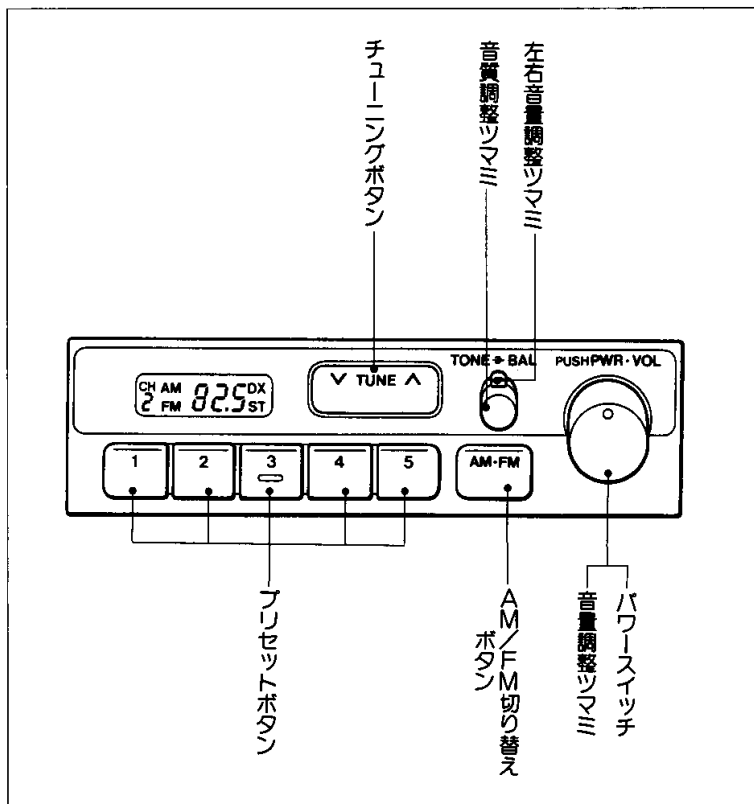
スキップボタンを押します。

もう一度押すと解除されます。



次の場合は正常に作動しないことがあります。

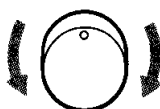
- 曲と曲の間の無音部分が約15秒以下のとき
- 曲と曲の間に雑音があるとき
- 曲の始めと終わりが明確でないとき



音量調整のしかた

音量

PUSH PWR · VOL



小 大

左右音量

TONE ⇄ BAL



左側大 右側大

オーディオの使い方

音質調整のしかた

TONE ⇄ BAL



低音 高音

ラジオを聞くには

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② パワースイッチを押します。もう一度押すと電源は切れます。
- ③ AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ④ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

選局をするには

自動選局をするには

チューニングボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは \wedge 側
- 低い方へ選局するときは \vee 側

もう一度押すと解除されます。



受信電波が弱く自動選局できないときは手動で選局してください。

手動選局をするには

チューニングボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは \wedge 側
- 低い方へ選局するときは \vee 側

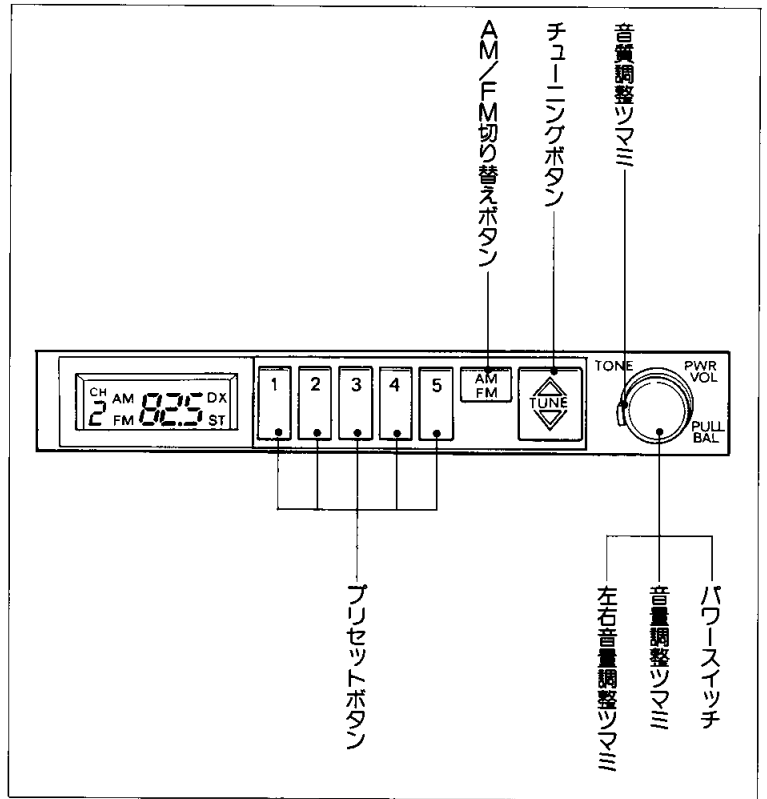
放送局を記憶させるには

プリセットボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- ① チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。
- ② プリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。



- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断られたときは、記憶は消去されます。

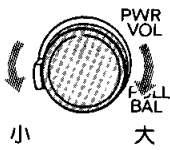


音量調整のしかた

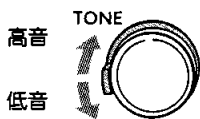
音量

次の調整は、ツマミを手前に引いて調整してください。

左右音量



音質調整のしかた



オーディオの使い方

ラジオを聞くには

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② パワースイッチを押します。もう一度押すと電源は切れます。
- ③ AM/FM切り替えボタンを押して、AMまたはFM放送の選択をします。
- ④ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

選局をするには

自動選局をするには

チューニングボタンをピツという音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは▲側
- 低い方へ選局するときは▽側

もう一度押すと解除されます。



受信電波が弱く自動選局できないときは手で選局してください。

手動選局をするには

チューニングボタンを押します。

- 高い方へ選局するときは▲側
- 低い方へ選局するときは▽側

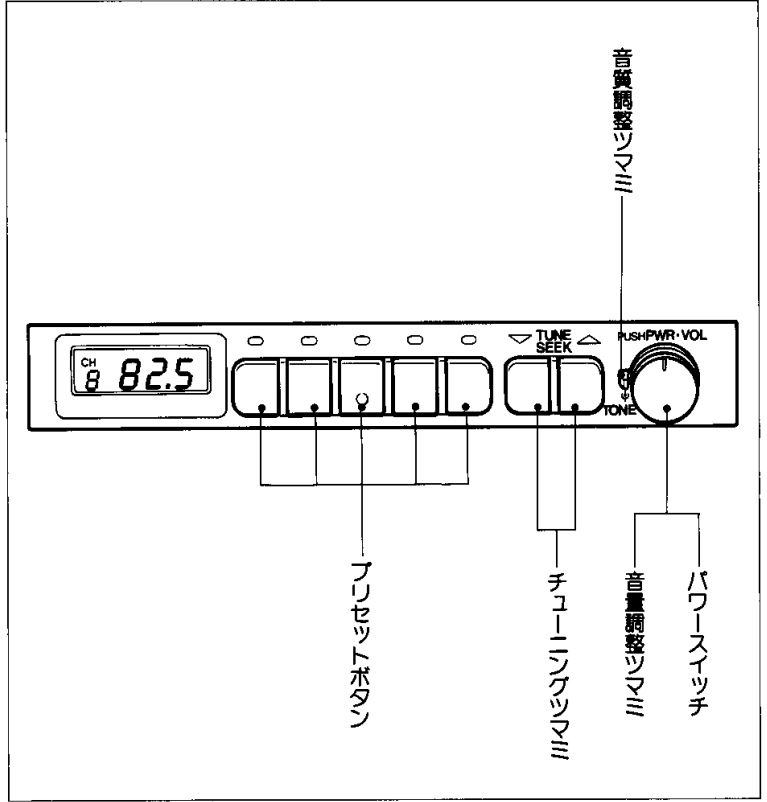
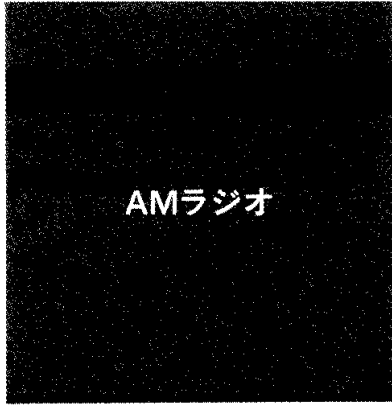
放送局を記憶させるには

プリセットボタン1～5に希望の放送局を記憶させることができます。

- ① チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。
- ② プリセットボタンをピツという音がするまで押し続けます。



- プリセットボタン1つにつきAM1局、FM1局の2局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断たれたときは、記憶は消去されます。

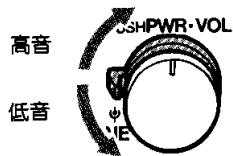


音量調整のしかた



オーディオの使い方

音質調整のしかた



ラジオを聞くには

ラジオを聞くには

- ① エンジンスイッチをONまたはACCにします。
- ② パワースイッチを押します。もう一度押すと電源は切れます。
- ③ チューニングボタンまたはプリセットボタンを押して選局します。

選局をするには

自動選局をするには

チューニングボタンをピッと音がするまで押し続けます。

- 高い方へ選局するときは△側
 - 低い方へ選局するときは▽側
- もう一度押すと解除されます。



受信電波が弱く自動選局できないときは手で選局してください。

手動選局をするには

- チューニングボタンを押します。
- 高い方へ選局するときは△側
- 低い方へ選局するときは▽側

放送局を記憶させるには

プリセットボタンに希望の放送局を記憶させることができます。

- ① チューニングボタンで記憶させたい放送局にあわせませす。
- ② プリセットボタンをピッと音がするまで押し続けます。

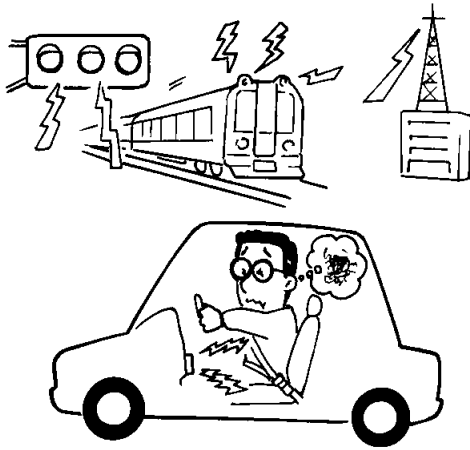


- プリセットボタン1つにつき1局を記憶させることができます。
- バッテリーとの接続が断られたときは、記憶は消去されます。

オーディオの上手な使い方

安全運転をさまたげないように
適度な音量でお聞かせください。

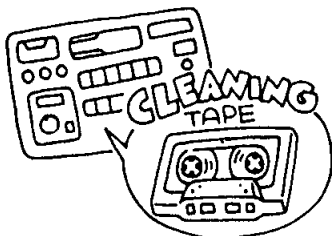
ラジオ



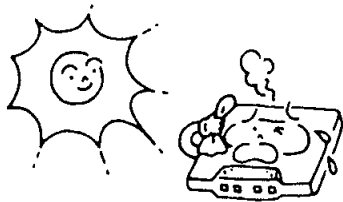
- ラジオの受信は、アンテナの位置が刻々とかわるため電波の強さがかわったり、障害物や電車、信号機などの影響により最良な受信状態を維持することが困難な場合もあります。

カセット

- ヘッド周辺部（ヘッド、キャプスタン、ピンチローラー）はよごれやすいので1カ月に1回程度はクリーニングテープでクリーニングしてください。



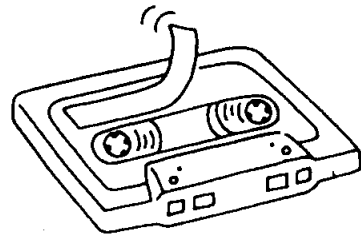
- カセットテープは直射日光をさげ、必ずケースに入れて保管してください。



- 120分テープは使用しないでください。テープが非常に薄いためカセットデッキに巻き込むおそれがあります。



- カセットテープのラベルがはがれかけていたり、ネームテープが貼ってあるカセットテープを使用すると、回転不良やカセットテープを取り出せなくなる場合があります。



アンテナについて

埋め込み式

リヤウインドウガラスに埋め込まれています。